

METTS NEWSLETTER

教職課程センター・地域学校教育センター

特集 2020年度教育職員免許状交付式
卒業生 免許状取得おめでとう!

2020年度 METTS 主催・教育職員免許状交付式



※撮影のためマスクを外しております。

2021年3月15日に本学において举行された「2020年度明海大学学位記授与式」後に、本学教職課程センター主催の「明海大学教育職員免許状交付式」が開かれました。高野敬三・教職課程センター長から卒業生30人一人ひとりに対して教育職員免許状が交付されました。免許状とともにセンター長からの贈る言葉を記載した「メッセージカード」を手にした学生たちは、これまでの学修を振り返り免許状を手にする喜びを実感していました。

交付式には教職を履修する1、2、3年生、本学教職員も参加して卒業生の新たなスタートを祝福しました。また、現役で教員

採用試験に合格した学生8人には「METTS賞」が授与されました。

METTS賞受賞者()内は採用都県・校種

右の写真左から、日本語学科：服部美優さん(東京都中高国語)
英米語学科：金子駿太さん(東京都中高英語)、神谷美麗さん
(千葉県小学校全科)、白井萌さん、中村陸さん(東京都中高英語)、
平原豪さん(千葉県小学校全科)、宮本隆一さん、寺内朋之さん(東京都中高英語)



卒業生を代表して日本語学科から関玲於那さん、英米語学科から鶴巻紗希さんがそれぞれ謝辞を述べ、会場には思い出を振り返る笑顔があふれました。関さんは、「サッカーを続けてきたこと、困ったときには仲間やMETTSの先生方が支えてくれること。これらのことをこれまで『あって当たり前』と感じていましたが、実は当たり前ではなく、周囲の支えがあったからこそ手に入れられた貴重なものであったことに卒業して初めて気づくと思います。この4年間で得たことをこれからの人生の糧にしていきたいと思います」と話しました。



関玲於那さん

ような存在でした。卒業してもパパ・ママの子供として一生のお付き合いをさせていただきたいと願っています」とユーモアを交えて感謝の言葉を述べました。

最後にMETTS教職員がそれぞれに思い出を振り返りながらお祝いの言葉を伝えました。卒業生皆さんの今後の活躍をMETTS教職員一同心より願っています。お元気で!

また、鶴巻さんは、「METTSは私たちにとってとても居心地のいい場所でした。それは恵まれた設備や資料等がそろっているということばかりでなく、困ったときにはすぐに相談できる先生方が身近にいてくださったからです。先生方は私たちにとっては『大学のパパとママ』のような存在でした。卒業してもパパ・ママの子供として一生のお付き合いをさせていただきたいと願っています」とユーモアを交えて感謝の言葉を述べました。

鶴巻紗希さんと高野センター長



※撮影のためマスクを外しております。

2021年教員採用試験に向けて 「教職勉強合宿 on 浦安キャンパス」

2月17日～26日の7日間の日程で、教職課程センター（METTS）では「勉強合宿 on Urayasu Campus 教員採用試験対策特別講座」を大学内の講義室で行いました。対象は将来、国語、英語、中国語の教員になることを目指している学生で現1～4年生の延べ43人が参加しました。例年は本学の施設「勝浦セミナーハウス」で宿泊により実施してきた3年生対象の教員採用試験合格のための勉強合宿でしたが、今年はコロナ渦の影響で同施設が使用できなかつたため、大学に通う形で行い、現1, 2年生も数多く参加した勉強合宿となりました。



学生は毎日午前10時～午後6時の時間帯の中で、教職課程センター教員による国語、英語や論文対策等講座と外部講師によるビデオ講座（教育原理、教育法規、学習指導要領、教育時事）の視聴を行い、合計21コマの教員採用試験対策の講習を受講しました。講義後の時間の中で自ら学ぶ姿勢を通してあらためて教師になる決意を固めました。

今年7月11日に設定されている東京、千葉、埼玉、神奈川各都県の教員採用試験まで5か月弱となり、現3年生は真剣そのものでした。全日程休まず出席した現3年生の高橋勇氣さんは、「複雑で多岐にわたる項目同士の関連がよく分かるように整理されている授業で、自習学修もスムーズに進みました」と感想を述べていました。

FD 研修会「特別支援教育の現状と課題」

3月15日にMETTS主催のFD研修会を開催し33人が参加しました。テーマは「特別支援教育の現状と課題」で東京家政大学教授の半澤嘉博先生からご講演をいただきました。講演では、障害者の権利条約の視点から障害のある人が成人教育や生涯学習も含めてインクルージョン教育制度の下に良質な教育を受けられる公平な機会を与えられること、そのための合理的配慮が提供されることが不可欠であること、障害者差別解消法の視点から自治体によって重度の障害のある児童生徒の通常学級への受け入れの考え方に差異がある現状を改善しなければならないことなどについて数多くの具体例を挙げながら解説されました。受講者は本学教員の他に教職課程の2、3年生の学生が参加し、「将来教員を目指す立場としてだけでなく『人』として、特別支援や障害者への理解を深められる貴重な機会になった」との感想が上がりまし



た。特別支援や障害者への理解を深められる貴重な機会になった」との感想が上がりまし

小学校赴任前特別講座

玉川大学小学校通信教育課程との連携締結以来3年目にして初めて、英米語学科4年神谷美麗さん、中村陸さん、平原豪さんの3人が小学校全科教員免許状を取得しました。中村さんは東京都中高英語教員の道に進みますが、神谷さんは千葉県袖ヶ浦市立昭和小学校、平原さんは千葉縣市原市立水の江小学校に全科教員として採用されました。明海大学では中高英語教員免許取得を中心に学修を進めてきた神谷さん、平原さんの不安を解消するためにMETTSでは3月17日、18日に小学校英語教育の大家である劔持勉先生をお招きして「赴任前特別講座」を行いました。

劔持先生にはこれまでも板書に関するご講演や教員採用試験対策のご支援をいただいておりますが、今回は初任教員としての心構えや授業づくりの基本などをご指導いただきました。受講したお二人が今回の学びを現場で活用する日はもう目の前です。

玉川大学連携プログラム二期生の頑張りに期待します！



アゴラ活用状況（人）	
2月	239
2018年からの延べ数	33,107